

臨床研究
「化膿性胸鎖関節炎に対する外科治療の有効性の検討」
について

筑波大学附属病院呼吸器外科では、標題の臨床研究を実施しております。
本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

化膿性胸鎖関節炎は稀な疾患です。糖尿病、慢性腎不全、外傷、静脈注射濫用者などがリスク因子として知られております。化膿性脊椎炎、腸腰筋膿瘍などの混合感染も多いとされています。また胸鎖関節炎から縦隔炎、膿胸へ進展することもあり、早期診断、適切な治療が求められる疾患です。抗菌薬投与が治療の基本となりますが、外科的介入を要する場合があります。その方法も切開排膿ドレナージ、デブリドマン、胸鎖関節切除(胸骨、肋骨、鎖骨含む)と多岐に渡ります。

本疾患の本邦での論文報告は少なく、そのほとんどが症例報告に留まっているのが現状です。今回私たちは、当院での化膿性胸鎖関節炎に対する外科治療例を後方視的に検討し、その有効性を検証することと致しました。

② 研究対象者

2016年6月1日から2023年5月31日までに当院で化膿性胸鎖関節炎に対して治療を受けた患者さん

② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2024年3月31日まで

③ 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。
利用開始予定日：2023年10月1日

提供開始予定日：該当なし

④ 研究の方法

後方視的に診療記録情報を遡ります。年齢、性別、併存疾患等の患者背景、症状、起因菌、混合感染の有無、胸鎖関節炎に対する外科的介入の有無と方法、手術の回数、閉鎖陰圧療法の有無、生存期間を収集し、化膿性胸鎖関節炎の外科治療の有効性を評価します。

⑤ 試料・情報の項目

上記の診療記録、検査データ、CT等の画像データ、手術映像記録等

⑥ 試料・情報の第三者への提供について

なし

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

佐伯祐典（筑波大学附属病院 呼吸器外科 病院講師）

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：呼吸器外科 佐伯祐典(病院講師)

住所：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

電話：029-853-3097（医局、平日9：00－17：00）

029-853-3110（上記以外の時間帯）

※担当医師または呼吸器外科の医師を呼び出してください。